

# 米山記念奨学会部会

アドバイザー・パストガバナー

勝山國太郎（静岡東）

リーダー・次期米山記念奨学会委員長

秋山 仁博（甲 府）

サブリーダー・次期米山記念奨学会副委員長

渡邊 富夫（長 泉）

報告者名：秋山 仁博（次期ロータリー米山記念奨学会委員長）

## アドバイザー 勝山國太郎パストガバナー挨拶

ガバナーを終えて7年目になり、昨年より高野パストガバナーの後を継いで米山記念奨学会の本部理事に就任しましたので、少しでも皆様のお役に立てればと思ひ、アドバイザーとして米山記念奨学会の全体的な話をしたいと思ひます。昨日、本部より郵送して来た定期報告によりますと、3月31日現在で寄付金は、一人当たり9,846円となっております。全国34地区の内21番目に位置しています。全国平均より若干下位ではあり



ますが、最終的には地区の目標は達成可能だと思います。また日本全体としての寄付総額は、2000万円程増加しています。これは、各クラブの委員長さんの努力で米山記念奨学会への理解がより深くなった結果だと思います。これからは、委員長さんを始め、各クラブの会長さんにも積極的に活動して戴きたいと思ひます。本日出席の委員長さんの中で米山奨学生の卓話を聞いた事のないクラブはありますか？当地区は大学が一部地域に片寄っているのですが、離れたところのクラブでは、なかなか卓話を聞く機会がないと言う事ですが、担当委員長にお願いして、是非に皆様から戴いた奨学金が、どのように有効利用されている等の話を聞いたり、見て戴きたいと思ひます。それが寄付金の増加にも繋がると思ひます。特に当地区には、米山記念館も有りますので、東京の本部と2620地区の米山記念奨学会委員会と三位一体となって活動すれば、より多くの寄付金も集ると思ひます。米山奨学生の選考は、現在は大学からの推薦を主としていますが、新しい制度としまして地区よりの推薦制度も始まり、外国の地元で選考し来日して勉強するプログラムも検討されています。奨学生一人に年間158万円程掛かっていますが、当地区の寄付金が増えれば、奨学生の数も増えますので、本年は継続3名・新規24名の合計27名をお世話することになっており、前年度より寄付金が増えた結果、奨学生も増えました。本日出席の委員長さまには、各クラブに帰りまして、他クラブ等の活動状況の話をして頂きたいと思ひます。今年の選考の傾向は、中国からの留学生が多く感じました。

これからは、各大学との連絡を密にとって、出身国・学部等が片寄らない様に、広くアジア・世界からの留学生を推薦して頂き、それを我々ロータリアンが応援して行きたいと思ひます。

今後、私も本部での会議・諸報告等がある時は、種々の情報を皆様に伝え、記念館の有効利用も考えて行きたいと思ひます。

## リーダー 秋山次期委員長

次期ロータリー米山記念奨学会委員長の甲府RCの秋山です、宜しくお願ひいたします。私もこの委員会に出向して3年目となり、米山記念奨学会について若干理解出来る所となりましたが、まだまだ勉強の足りなさを痛感していますので、勝山パストガバナー・井上エレクト・紀平委員長を始め経験豊富な皆様方に今後ともご指導をお願いします。まず始めに当地区に出向されている委員会メン

バーを紹介します。副委員長の渡邊富夫会員長泉R C・時田資子会員静岡北R C・影山桓義会員沼津北R C・風間敬夫会員塩山R Cの計5名で静岡と山梨を担当しますので、宜しく願いいたします。これから、地区の次年度 事業計画と、ロータリー米山記念奨学会の説明をします。まず第一にパストガバナーの話にもありました様に、寄付金の意義をクラブ会員に理解して頂く努力をお願いします。第二に米山奨学生と各クラブとの交流、具体的にはカウンセラーの選任・卓話の機会を設ける等々の推進役になって戴きたいと思えます。本日は、皆様の手元に「米山奨学豆辞典」を配布させていただきました。この「米山奨学豆辞典」は解り易く、良く出来ている評判の小冊子です。

是非お手元に保管されハンドブックとしてお使い戴きたいと思えます。毎年最新版が発行されますので、10月の米山月間等には、クラブ会員全員に配布して頂き、ロータリー米山記念奨学会への理解を深める道具にして下さい。今日は、この「米山奨学豆辞典」の内容に元付いて話を進めて行きたいと思えます。最初のページは、米山梅吉氏の履歴と1954年に最初のタイからの留学生に始まり、現在までの52年間に12,706人の留学生までのロータリー米山記念奨学会の歴史が載っています。多くの奨学生が本当の日本を理解し、母国に帰り、世界に渡って日本の良き理解者となった歴史です。ロータリー米山記念奨学会の特徴としては、大学からの推薦を受けた留学生の中より選考するシステムで、これにより優秀な学生が集っており、今年度からは、専門学校にも門戸を開放してより多くの留学生を募集しています。寄付金の方法は2種類ありまして、一つは、普通寄付金と呼ばれる各クラブでの年会費の中より、一人当たりの金額2,000円～5,000円を自動的に寄付をして戴く部分と、10月の米山月間等に例会場をお願いしている特別寄付金と呼ばれる寄付です。

どうしても10月の米山月間に特別寄付金は集中しがちですが、本来は年度内なら何時でも、何処でも、幾らでも良いので、当委員会としましては、各クラブの記念事業・特別な例会・ゴルフコンペ・会員企業のお祝い事の時などを機会に、個々のクラブ会員に寄付をお願いして行きたいと思っています。また、特別寄付金は、税金からの控除も認められている事もPRして行きたいと思っています。井上ガバナーエレクトの2006～2007年の地区目標は、普通寄付金と特別寄付金を合わせて一人当たり12,000円となっておりますので、地区内84クラブ全部が達成出来ますようにご協力の程、宜しくお願い致します。次のページには、一年間で集る14億4000万円の寄付金の使い道が明確にされておりますが、収入より支出の方が多く赤字になっております。これは、過去の基金や繰越を取り崩して補填しているからで、会員数の減少と共に寄付金額も減っているからです。「何時でも、何処でも、幾らでも、を合言葉に」米山梅吉氏の地元として一人当たり12,000円の地区目標を確保しましょう。寄付についての説明は以上にして、第2の米山奨学生については、協議会資料の55ページに当米山委員会の年間事業計画が掲載されております。11月の初めに本部より各大学へ米山奨学生の推薦依頼が送付されますので、当委員会としましては、それに先立って、先ほど勝山パストガバナーの話に有った様に、出身国の片寄りの問題・米山奨学生に期待するロータリーの基本的な姿勢、例えば会員との交流の現状等々を大学の担当者と直接打合せして行きたいと思えます。さらに、一回でも多くのクラブに奨学生の卓話を実施して行く考えで、10月の米山月間に集中しがちなところを解消して、年間通して出来ればと思っています。

ちょっと極端な話ですが、他地区では、電車で2時間かけて卓話に行った事もあると聞いています。奨学生の殆どが、日本語の日常会話には問題ありませんので、バスで電車で各地のクラブへ出掛けて行き、卓話やクラブ会員と話をする事は何ら問題なく、奨学生本人にとっても貴重な体験となっているのが現状ですので、世話クラブ以外でも卓話の要請をお願いします。これもクラブ会員の寄付金への理解に繋がって行くと思えます。来年度の採用人数は未定ですが、1月の終わり頃には選考試験をして、3月中頃には世話クラブを決定する様になると思えますので、世話クラブを希望する所は早めに手を上げて戴きたいと思えます。カウンセラーの決定後の5月頃には、奨学生の受け入れ・例会での取り扱い・奨学金の受渡し方法等々、細かい部分までのオリエンテーションを開催予定です。

ここで山梨の市川大門R Cの話をご紹介したいと思えます。これは、紀平委員長宛に奨学生を受入れたいとの希望が書かれた手紙です。「新年を迎え、益々厳しい寒さが続いています。さて私達、市川大門R Cでは、伝統的にクラブ財政が許す限り青少年交換事業を、国際奉仕・国際親善の柱として活動してきました。しかし、近年は会員の減少や財政難から少人数クラブ故に、青少年交換事業

も数年に一度しか実施できないのが現状です。当クラブでは、今年度も交換事業の予定が無い事から、米山奨学生の世話クラブになる事も立派に国際奉仕・国際親善に貢献出来る事と考えて、既にクラブフォーラムや理事会の了解を得て山梨県内の米山奨学生の世話クラブを、引受けたいと思いましたが是非ご紹介をお願いします……」以上の様な内容の手紙ですが、留学生にとって世話クラブが県庁所在地に有るとか、例会場が駅より歩いて10分以内に有るとかではなく、心から喜んで受入れてくれるクラブに巡り逢えた事の方が大事だと思います。クラブにとっても受入れの経済負担は軽いので、より多くの世話クラブが登場する事を期待します。私はよく言うのですが、自分の子供程の年齢の若者と、一緒に昼食を食べながら話をする機会がありますか？そんな機会を作るのがこの事業です。ここで紀平委員長に、世話クラブ・カウンセラーについての話を聴きたいと思います。

### 紀平委員長

本年は、2620地区の清水RCの個人会員より、1000万円以上の多額の寄付がありましたので、例年なら15名程の採用が、24名と言う多数の採用になりましたが、次年度は元の数に戻るかと思えずし、先ほどの話の様に選考スケジュールが例年より早まりそうです。

特に、大学の無い地域のクラブにおいては、会員の理解が薄くなってしまいう現状を変えて行きたいと思って活動をしました。世話クラブを選ぶ基準も、大学の近くか、住まいの近くにお願いしましたが、卓話はその範囲を超えて要請されても良いと思います。先程の話で、本部より世話クラブへ4万円の補助が来ますので、負担としては月一度の例会での昼食代だけです。現在静岡東地区に3名・浜松地区に5名・中部地区に8名、また山梨地区に8名をお願いしています。過去からの懸案事項としては、カウンセラー経験者の名前及び現役の元奨学生の動向等のデータが残っていない事で、これを何とかしたいと思っています。

### リーダー 秋山次期委員長

米山奨学生の果たさなければならない義務としては、積極的に卓話の機会を持つ事と、半年に一度の本部へのレポート提出となっております、何度も言いますが、各クラブの委員長さんは、7月のスタートから6月の最後までの1年の間に卓話の要請を是非お願いします。

例年の地区協議会が出る質問ですが、卓話の謝礼について本部では、図書券等の贈呈をする様にとっておりますが、ここ最近は一律に足代を含めて一万円程の謝礼を用意するクラブが多いようで、あまり高額な謝礼は必要ないでしょう。そして、卓話の謝礼及び奨学金は、クラブ全員の善意ですので、堂々と例会場にて会員の前でお渡し下さい。

以上で私の説明は終わりとなります。

### 質疑応答

#### Q 都留RC

当地には大学があるので、度々世話クラブの依頼が来ます。本年は、隣接クラブが世話クラブとなっておりますが、先程の話の大学の近くか、住まいの近くかどちらを優先しているのですか？カウンセラーは他クラブへの卓話の時に一緒に行かなければならないのか？

#### A リーダー 秋山次期委員長

山梨も甲府の一部と東と郡内、及び甲府の一部と西と南北の2つに分けて条件に合う複数のクラブにお願いしていますが、受入れ経験のないクラブに一番最初をお願いしております。

カウンセラーは、一年間通して一人で務める必要は有りませんが、月毎に変わるのはいかがでしょうかと思いますが、米山奨学会のスタートは4月からで、ロータリーのスタートが7月からと言うギャップも有り、半年程度で変わるのとは問題ないと思います。奨学生にとっても、より多くの会員と接する事が勉強になると思います。カウンセラー経験豊かな時田委員の話をお聴きしたいと思っています。

#### A 時田委員

以前カウンセラーを2回程経験した時の話ですが、韓国の女子学生は、日本人以上に美しい日本語を話して、卒業後は再度アメリカに留学しています。タイの女子学生は、博士号の取得を目指し

ていて、奨学金の支給が終了後も、半年間延長してクラブと本部より半額づつの支給を受けて見事に目的を果たしました。彼女は、現在タイで大学教授をされており、結婚式の目出度い席にも招待されて、親しくお付き合いが続いています。本年は、ロシアよりの奨学生の世話をしていました、卒業後に早稲田大学の大学院に見事入学出来た事が、自分の事のように嬉しく思います。

Q 三島西RC

現在、静岡東地区に3名お願いしている世話クラブの候補を教えてください。

A 紀平委員長

富士宮RC・新富士RC・沼津東RC・柿田川RCです。学生は、日大が2名・富士常葉大学1名です。ちなみに2620地区には、29校の対象校がありますが、今回15校より推薦書が提出されました。

A アドバイザー 勝山國太郎パストガバナー

インドネシアの女子学生のカウンセラーを担当した時に、彼女が日本舞踊を習いたいとの希望がありましたので、先生を紹介したのですが、ただ一時的な興味だけで習いたいと言いだしたのなら、先生に迷惑が掛かっては困ると思っていましたが、先生も感心するほど憶えも早く、さらに一度も欠席する事も無く、最後までまじめに練習した態度は本当に立派でした。

彼女にとっては、貴重な経験であり、米山奨学生の優秀さを改めて感じました。

台湾での話ですが、元米山奨学生が地元のロータリークラブに入会して、現在はガバナーとなって活躍しているとの事です。

A リーダー 秋山次期委員長

この事業は、青少年交換などと違ってホームステイとか、観光旅行を一緒に行く様な事は有りません。プライベートのお付き合いも、学業に影響ない程度にと言われていますし、女子学生には、セクハラに注意するようガイド指導があるだけです。甲府RCの奨学生は、例会時の座るテーブルを毎回変えて、より多くの会員と交流を持ってもらっています。

Q 浜松RC

卓話をお願いする時のコンタクト方法は？カウンセラーの資格は？浜松地区での奨学生は？

A リーダー 秋山次期委員長

カウンセラーは、奨学生とクラブの間の連絡役的な存在ですので、米山委員会に所属していなくても、クラブのメンバーであれば誰でも、年度内に数人変わっても結構です。

世話クラブが決定しますと、当ロータリー米山記念奨学会委員会の委員が資料を保管しておりますので、何処のクラブでどこの大学の奨学生を世話しているかが解りますので、そのクラブを紹介する事が出来ます。日程等の打ち合わせは、個々のクラブの事務局又はカウンセラーを通して、本人との打合せになります。卓話は、現在勉強している内容とか、日本について感じた事とか、母国の紹介の話が多く、大体30分程度の内容となります。

A 紀平委員長

浜松大学1名・浜松医科大学2名・静岡大学浜松キャンパス2名です。

Q 山梨RC

奨学生が例会の卓話以外にクラブの事業、地域の事業に参加してもよいのですか？山梨地区の奨学生は？

A リーダー 秋山次期委員長

奨学金を渡すだけでなく、学業に障害にならない範囲で例えば、納涼例会・家族親睦例会等には積極的に同伴して下さい。地域のボランティア活動への参加にも声を掛けて結構です。それもロータリーのPRとなると思います。また、本部にて奨学生に不測の事態が起きても安心の様に保険にも加入しています。都留文科大学1名・山梨大学4名・山梨英和大学1名・山梨学院大学2名です

最後に、この会が無事終了できました事を、勝山パストガバナー及び参加して頂きました会員の皆様に感謝申し上げますと共に、この奨学金で勉強した学生が素晴らしい国際人として活躍出来る様に、我々ロータリアンが協力出来る事を喜びとして、一年間頑張りたいと思いますのでご協力を宜しく願います。